

# 2002(平成14)年度

## 統一テーマ：「環境にやさしい都市づくりの課題」

月	開催日・タイトル・場所	講師
4	27 第30回総会・記念講演 「出会いの風景～今、日本の沿岸は」 三重大学	川口 祐二（愛洲の館 館長）
5	23 県内学習会（名古屋市港区・長島町） 「伊勢湾岸自動車道沿いの新施設をみる」 ～グリーンサイクル・ブルーボネッ ト・ジャズドリーム長島～	今西 稔（グリーンサイクル㈱家電部門担当部長） 足立富士雄（中部電力㈱立地環境本部立地総括G課長） 平野 芳雄（長島町商工会事務局長）
6	16～17 県外学習会（石川・岐阜） 「北陸金沢から飛騨白川郷を巡って 中部の文化をみる」	
7	16 シンポジウム 「『環境教育』～その課題および今後の展望」 名古屋マリオットアソシア 【共催：名古屋産業大学】	有馬 朗人（参議院議員） 炭谷 茂（環境省総合環境政策局） 和泉 潤（名古屋産業大学学部長） 伊藤 実朗（愛知県立半田高等学校教諭） 杉浦 邦俊（前碧南市経済環境部環境課長） 萩原 喜之（中部リサイクル運動市民の会代表理事） 森島 昭夫（名古屋産業大学客員教授）
8	17 「環境にやさしい街づくり」 ～ローカル線は生き残れるか～ 四日市市総合会館	日比 義也（三岐鉄道㈱取締役社長）
9	14 「子供たちから見た環境と造形、美術館」 県立美術館	毛利伊知郎（三重県立美術館学芸課長）
10	19 「鄙からの発信」 ～林業と語らいの里「嘶野」を通じ ての情報発信～	吉田善三郎（大宮町・林業家）
11	1 公開シンポジウム コラージュ&フォーラム 「環境にやさしいまちづくりのための 総合交通のあり方を考える」 アスト津アストホール	武田 一寧（国土交通省中部運輸局企画課長） 日比 義也（三岐鉄道㈱取締役社長） 藤田 光一（国土交通省三重工事事務所長） 吉兼 秀典（三重県県土整備部長） 渡辺 悌爾（三重大学人文学部長） 伊藤 達雄（名古屋産業大学学長）
	25 シンポジウム 「ものづくり中部と循環型社会を考 えるシンポジウム」 ～伊勢湾岸地域のポテンシャルと 木曾岬干拓地～ 長島温泉 【共催：桑名地域商工会協議会】	山田 孝嗣（国土交通省中部地方整備局副局長） 棕 周二（財2005年日本博覧会協会総長代理） 坂井 順行（NPOリサイクルソリューション理事長） 佐藤正次郎（中部電力㈱環境部長） 伊藤 達雄（名古屋産業大学学長）
12	9 県内学習会（久居市・大山田村） 「青山高原ウィンドファーム （大規模風力発電施設）を観る」	中西 正（㈱青山高原ウィンドファーム専務取締役）
1	10 30周年記念 30周年の集い・記念講演 「イオンのコーポレートシチズンシップ」 アスト津アストホール	岡田 卓也（イオン㈱名誉会長相談役）
2	22 「生活者起点と県政改革」 プラザ洞津	吉田 哲（三重県副知事）
3	8 自主研究発表 「地域開発としての観光地の形成と 現代的課題」 三重県教育文化会館	中西 久（三重大学大学院人文社会科学研究科）
	2/14～18 海外学習会（ベトナム・5日間） 「ベトナムの古い文化と 新しい国づくりを現地に学ぶ」	

### 国 内

1. 米中枢同時テロ
2. タリバン崩壊
3. 米で炭疽菌テロ
4. 中東和平とん挫
5. ブッシュ政権発足
6. ITバブル崩壊
7. 中国WTO加盟
8. 京都議定書発効へ
9. 北京五輪決定

### 国 際

1. 国連のイラク査察再開
2. 世界同時株安
3. 日本総領事館に脱北家族亡命
4. 中国共産党総書記に胡錦涛氏
5. 米大統領が「悪の枢軸」非難
6. バリで爆弾テロ、190人死亡
7. 北朝鮮が核開発継続
8. ユーロ現金流通始まる
9. パレスチナ闘争長期化
10. アフガン新政権発足